

ガバメントクラウド先行事業 (基幹業務システム)

中間公表について

2022年9月

2022年12月改訂

デジタル庁

デジタル社会共通機能グループ

地方業務システム基盤チーム

先行事業での検証事項

本先行事業（令和3年度～4年度）においては、主に以下の事項を検証しています。

1. 非機能要件の標準の検証

- 先行事業においてガバメントクラウド上に構築したシステムが、非機能要件の標準（令和2年9月内閣官房IT室・総務省）を満たすことを検証中
- 非機能要件の標準の拡充版（1.1版）を作成後、1.1版についても検証予定

2. 標準準拠システムへの移行方法の検証

- ガバメントクラウドにリフトしたシステムとリフトしないシステムとの連携を検証中
- 「A.ガバメントクラウドにリフトしてから標準準拠システムへシフトする方法」と「B.リフト・シフト同時に実施する方法」を、コストとリスクの観点で比較検証中

3. 投資対効果の検証

- 「A.現行利用中のシステムを同規模で入れ替え・継続利用した場合」と「B.現行利用中のシステムをガバメントクラウドへリフトする場合」について、投資対効果比較を検証中

4. 推奨構成の検討

- 迅速、柔軟、かつセキュアでコスト効率の高いシステムを構築可能とするため、ガバメントクラウド上での推奨構成を検討中。

※「推奨構成」とは従来「リファレンスアーキテクチャ」としていたものを改称

中間公表予定内容（1 / 2）

この度、中間報告として、現時点での検証状況を公表いたします。（赤字が今回の中間公表対象）

1. 非機能要件の標準の検証結果

- 非機能要件の標準の検証事項、検証方法
 - ・ 非機能要件の標準の各項目について、検証開始時点で想定している選択レベルを団体毎（マルチベンダーの場合は各アプリケーションベンダー毎）に整理したもの。基本的には非機能要件の標準で求めている選択レベルで検証をおこなうが、同要件内で定めている「選択時の条件」等によって選択レベルを上下しているものがある（[中間公表資料 1](#)）
 - ・ 非機能要件の標準の各項目について、検証開始時点で想定している検証事項及び検証方法を団体毎（マルチベンダーの場合は各アプリケーションベンダー毎）に整理したもの（[中間公表資料 1-1 ~ 1-11](#)）
- 非機能要件の標準の検証結果（公表予定時期：令和5年3月）
- 非機能要件の標準【第1.1版】の検証事項、検証方法、検証結果（公表予定時期：令和5年3月）

2. 標準準拠システムへの移行方法の検証結果

- リフトしたシステムとリフトしないシステムとの連携の検証結果（公表予定時期：令和5年3月）
- 「リフト→シフト」と「リフト・シフト同時」の移行方法の机上比較検証結果（公表予定時期：令和5年3月）

中間公表予定内容（2 / 2）

この度、中間報告として、現時点での検証状況を公表いたします。（赤字が今回の中間公表対象）

3. 投資対効果の検証結果

- 構成計画（令和4年5月）時点での机上比較検証結果
 - ・「A.現行利用中のシステムを同規模で入れ替え・継続利用した場合」と「B.現行利用中のシステムをガバナメントクラウドへリフトする場合」のコストについて、構成計画時の設計に基づく机上試算をおこなった団体ごとの結果及び全体的分析を整理したもの（[中間公表資料2](#)）

4. 推奨構成の検討結果

- 計画時利用予定クラウドサービス構成情報一覧表
 - ・ 構成計画時点での机上比較検証において利用予定としているクラウドサービス一覧を団体毎に整理したもの（[中間公表資料3](#)）
- 実構成の構成概要図（セキュリティ上の観点から自治体に限定公開。公表時期：令和4年10月）
- 推奨構成資料（セキュリティ上の観点から自治体に限定公開。公表時期：令和4年12月（AWS編））
 - ・ 先行事業採択8団体が採用しているため、対象クラウドサービスはAmazon Web Servicesとする。なお、Amazon Web Services以外のクラウドサービスについても作成中のため随時公開予定。